

鹿児島地区漁業士会による“白菊保育園”での出前授業

令和2年9月28日(月)
水産技術開発センター 企画・栽培養殖部

鹿児島地区漁業士会は、今回は、鹿児島市川上町にある白菊保育園を訪ね、昨年
に引き続き2回目となる食育支援プログラムを実施しました。

まず最初に、鹿児島地域振興局お手製の幼い子供達でも理解出来るラミネートを
園児達に見せながら、小路口技術主査がオサカナのお話をしました。

次に、プロのお魚屋さんが鮮やかなマダイの解体実演を披露している間、川畑青
年漁業士が園児達に分かりやすいオサカナの説明をしました。

その後、園児達は今朝、横山会長の定置網で獲れたトビウオやカマスサワラなど
の様々な種類の魚をワイワイ・キャーキャー騒ぎながら触った後、キビナゴを手で
捌いたり、カツオの腹皮をセラミック包丁でカットしました。

この間に、捌き方教室に参加した4名の父兄は、プロのお魚屋さんから直接、マ
アジを使った捌き方にチャレンジし、楽しそうに悪戦苦闘していました。

お昼ご飯用に、園児達がキレイ?に捌いたキビナゴを今回は、パン粉付けして一
部はカレー粉で味付けしてフライにし、不揃いにカットされたカツオの腹皮をソ
テーにしました。

待ちに待った昼食は、キビナゴのフライとカツオ腹皮のソテーにサバの缶詰の炊
き込みご飯とマダイの味噌汁でしたが、炊き込みご飯をお代わりする園児も沢山い
て大好評でした。

- 1 日 時……令和2年9月25日(金)10:00~12:00
- 2 場 所……白菊保育園/鹿児島市川上町
- 3 対 象……3~5歳児40名+父兄等/4名
- 4 内 容……サカナの話、マダイ捌き実演、キビナゴ等捌き体験、魚タッチ
- 5 試 食……キビナゴフライ、カツオ腹皮ソテー、サバ缶詰炊き込みご飯、マダイ味噌汁

